

町内中学3年生 体験入学

7月7日（水）町内の中学3年生100名が参加して行われました。

町内の中学3年生全員を対象とした体験入学は今年で6回目となります。小中高一貫教育の最終段階としての小国高校を実際に目で見て、耳で聞いて、体で感じて、本校の特色ある教育内容の一端に触れてほしいというねらいがあります。



校長あいさつ

商業(岡村先生)

情報(岸先生)

理科(佐原先生)



国語(伊藤・横山先生)

英語(鈴木・ジェニー先生)

家庭(大泉先生)

当日は開会行事・学校説明の後、本校教員による授業を実際に体験してもらいました。中学校にはない商業の授業をはじめ、国語・理科・英語・家庭・情報の6教科の中から1教科を選択しての体験でしたが、中学校との違いも実感できたのではないのでしょうか。また、部活動についても、見学だけではなく高校生と共に活動し、さわやかな汗を流しました。

朝読書週間



7月12日(月)～16日(金)
の一週間、読書に親しむきっ
かけを作り語彙力や表現力を
高める目的で、朝読書週間を
実施しました。全校で朝のホー
ムルーム前の20分間取り組む
この朝読書は、「授業の始まり
も落ち着いた雰囲気の中で集
める。」と生徒からも好評です。

食育講話

7月9日(金)食育講話が1
年生を対象に行われました。
講師に二宮久美子氏(山形県栄
養士会管理栄養士・三友堂病
院栄養管理室)をお迎えし、「い
のちの栄養・いやしの食事・食
事は文化」というテーマで話を
伺いました。この講話を通し、
食事とは心と体を育てる大切な
行為である事を学びました。



校内印刷でしかも白黒のため不鮮明な部分もありますがご容赦ください。